

はじめに

1964（昭和39）年の第18回東京大会から半世紀以上の時を経て、2020（平成32）年、第32回オリンピック競技大会・東京2020パラリンピック競技大会が、東京で開催されます。ギリシャのアテネで採火された聖火が、日本中をリレーし、東京へと運ばれてきます。正に、世界中の注目が、東京に集まるのです。

各競技会場ではトップアスリートによる世界最高の競技が繰り広げられ、オリンピックやパラリンピアンに対する歓声と拍手が沸き起こります。また、世界中から多くの人々が東京を訪れ、国籍、人種、肌の色、性別、宗教、言葉や文化の違い、障害の有無等を超えて、交流の輪が広がります。街では、大勢のボランティアが活躍し、その温かい「おもてなし」は、東京のすばらしさを世界に広めるきっかけとなるでしょう。

東京2020大会は、開催都市東京で学ぶ中学生の皆さんにとって貴重な機会となるとともに、この経験は、生涯にわたる掛け替えのない財産となります。そのためには、オリンピックやパラリンピックについての理解を深め、自分にできることは何かを考え、十分準備した上で、大会当日を迎えることが重要です。

さて、これから始まるオリンピック・パラリンピック学習は、「オリンピック・パラリンピックの精神」、「スポーツ（オリンピック競技、パラリンピック競技・障害者スポーツ）」、「文化（日本文化、国際理解・交流）」、「環境」の四つのテーマに、「学ぶ（知る）」「観る」「する（体験・交流）」「支える」という四つのアクションを組み合わせで行います。

本書には、これらの四つのアクションのうち、主に「学ぶ（知る）」内容を掲載しています。本書を活用し、オリンピック・パラリンピックに関わる基礎的な内容を学ぶとともに、開催都市の都民の一人として東京2020大会に主体的に関わることを期待します。

